



Adobe Acrobat 8 Professional により Adobe Creative Suite 2.3 がさらに強力に

印刷に適した Adobe PDF ファイルの作成から
レビュー時のコラボレーション、入稿ファイルの自動修正を実現

【2006年9月19日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ギャレット イルグ (Garrett J. Ilg)）は、電子文書の作成、管理ソフトウェア「Adobe® Acrobat® 8 Professional（アドビ アクロバット 8 プロフェッショナル）」（Windows® 版／Macintosh® 版）の日本語版を含む、クリエイティブ プロフェッショナル向けデザインプラットフォーム「Adobe Creative Suite® Premium 2.3」（Windows 版／Macintosh 版）の日本語版の提供が、2006年11月下旬からアドビストア（<http://www.adobe.com/jp/store/>）および全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて開始されると発表しました。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。

Acrobat 8 Professional により、Adobe Creative Suite 2.3 がさらに強力になったことで印刷会社、デザイナー、出版社は、簡単な操作性と高い柔軟性によるワークフローを実現し、印刷に最適な Adobe PDF（Adobe Portable Document Format）を作成することができます。

さらにアドビストアでは、Adobe Creative Suite 2.3 日本語版 製品版およびアップグレード版を予約期間中にお申し込みいただき、ご購入いただいた方に、製品発売開始（11月中旬予定）と同時に株式会社恒陽社グラフィックスの自動モニタ最適化ツール「huey（ヒューイ）」をプレゼントいたします。詳細は下記キャンペーンページをご参照ください。

<http://www.adobe.com/jp/store/cscms/>

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 社長 垣内 永次氏は、「グラフィックアーツ業界から発展した PDF をベースに、ワークフロー構築を実現する事は、当社にとっても重要なテーマです。製作サイドにおける Acrobat は、その中核であり、当社の PDF ワークフロー RIP である Trueflow は PDF の進化に最適化させるべく、開発を進めてまいりました。今回の Acrobat8 の登場で、最新の PDF 技術を活用し、デザイナーの意図をそのまま印刷物に反映できる PDF ワークフローが実現できるものと期待しております。この実現に向け、アドビシステムズからアナウンスされた最新 PDF 処理技術である Adobe PDF Print Engine を弊社ワークフローへも採用し、よりシームレスで安心できる PDF ワークフローを実現して参ります」と述べています。

印刷会社やクリエイティブプロフェッショナルたちは、各自で Adobe Creative Suite 2.3 Premium を活用し、Adobe PDF ファイルの作成や PDF ファイルを使ったコラボレーション、PDF ファイル出力の自動化を効率的に行うことができます。Acrobat 8 Professional は、業界標準の PDF/X-1a ファイルや PDF/X-3 ファイルのサポートのほか、長期保管用の PDF/A やネイティブで透明をサポートする PDF/X-4 にも対応しています。

クリエイティブ ワークフローにおいては、グループ内で共有レビューを設定することにより、レビューが行われるたびに参加者が相互にコメントを確認したり、簡単にコメントを追

加したりすることができます。Acrobat のユーザ間で電子メールベースや Web ベースのレビューを行うだけでなく、Acrobat Professional で権限をつけた PDF ファイルを利用すれば Adobe Reader® 8 のユーザも共有レビューへの参加、ドキュメントへ電子署名の付与や、記入したフォームの提出が可能となります。

印刷会社は、Creative Suite 2.3 を使って、印刷前の PDF をプリフライト段階で、ヘアラインや色空間、透明、フォントの埋め込み、画像解像度などに関する問題を発見できるだけでなく、今回新たに搭載されたフィックスアップ機能により、問題点を自動的に修正することができます。また、JDF ワークフローをはじめとするワークフローの自動化への対応も強化されており、印刷に最適な PDF ファイルを Adobe InDesign® CS2 から自動的に出力することができます。Acrobat 8 Professional と Creative Suite 2.3 との統合が強化され、Acrobat と他の構成製品とのカラー設定の同期や、透明の分割統合、プリントエンジンの共有などが行えるようになり、PDF ワークフローをより円滑に遂行することができます。

Adobe Creative Suite 2.3 Premium には、業界をリードする Web デザイン／開発ツールである Dreamweaver® 8 がバンドルされています。Dreamweaver 8 は、広範な Web ワークフローをサポートし、標準ベースの Web サイトやアプリケーションのデザインから開発、メンテナンスまでを効率的に行うことができるソフトウェアです。今後、Adobe Creative Suite には、従来の構成製品である Adobe GoLive® の代わりに Dreamweaver が同梱されます。GoLive は単体製品として開発が継続されます。

アドビストア提供価格（送料別）

Adobe Acrobat 8 Professional 日本語版（Windows 版／Macintosh 版）

■ 通常版	57,540 円	（本体価格 54,800 円）
■ アップグレード版 ^{※1}	21,735 円	（本体価格 20,700 円）
■ アカデミック版	21,735 円	（本体価格 20,700 円）

※1 アップグレード版の対象ユーザは、Acrobat 5.0、Acrobat 6.0 Professional、Acrobat 6.0 Standard、Acrobat 7.0 Professional、Acrobat 7.0 Standard、Acrobat 8 Standard 日本語版の正規登録ユーザ

Adobe Creative Suite 2.3 Premium 日本語版（Windows 版／Macintosh 版）

■ 通常版	197,400 円	（本体価格 188,000 円）
■ アップグレード版 ^{※2}	86,940 円	（本体価格 82,800 円）
■ アップグレード版 ^{※3}	134,400 円	（本体価格 128,000 円）
■ アップグレード版 ^{※4}	21,735 円	（本体価格 20,700 円）
■ アカデミック版	73,290 円	（本体価格 69,800 円）

※2 アップグレード版の対象ユーザは、Adobe Creative Suite Standard、Adobe Creative Suite Premium 日本語版の正規登録ユーザ

※3 アップグレード版の対象ユーザは、Adobe Photoshop CS2 日本語版以前の正規登録ユーザ

※4 アップグレード版の対象ユーザは、Adobe Creative Suite 2 Premium 日本語版の正規登録ユーザ

構成製品：Adobe Photoshop® CS2 日本語版、Adobe® Illustrator® CS2 日本語版、Adobe InDesign CS2 日本語版、Adobe GoLive CS2 日本語版、Adobe Acrobat 8 Professional 日本語版、Adobe Bridge、Adobe Stock Photo、Adobe Version Cue™ CS2 日本語版、Dreamweaver 8 日本語版

必要システム構成

Adobe Acrobat 8 Professional 日本語版 (Windows 版)

- インテル® Pentium® III 相当以上のプロセッサ
- Microsoft® Windows 2000 (Service Pack 4)、Microsoft Windows XP (Service Pack 2) Professional、Home Edition、または Tablet PC Edition 日本語版
- Microsoft Internet Explorer 6.0
- 256 MB 以上の RAM (512MB 以上を推奨)
- 930 MB 以上の空き容量のあるハードディスク、オプションのインストールファイル キャッシュ (推奨) 用に、追加で 430MB の空き容量が必要
- 1,024 × 768 以上の画面解像度
- CD-ROM ドライブ
- ユーザ認証用にインターネット接続環境、または電話回線

Adobe Acrobat 8 Professional 日本語版 (Macintosh 版)

- PowerPC® G3, G4, G5 またはインテルプロセッサ
- Mac OS® X v.10.4.3
- 256 MB 以上の RAM (512MB 以上を推奨)
- 1GB 以上の空き容量のあるハードディスク
- 1,024 × 768 以上の画面解像度
- DVD-ROM ドライブ

Adobe Creative Suite 2.3 Premium 日本語版 (Windows 版)

- インテル Pentium III または 4 processor
- Microsoft Windows 2000 (Service Pack 4)、Windows XP (Service Pack 2)
- 384MB 以上のメモリ推奨 (Adobe Bridge と Version Cue を使用した場合)
- 1GB 以上のメモリ推奨 (複数のアプリケーションを同時に実行する場合)
- 5.5GB 以上の空き容量のハードディスク
- 1,024 × 768 以上の画面解像度
- CD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript プリンター：PostScript Level 2 または PostScript 3
- ユーザ認証用にインターネット接続環境

Adobe Creative Suite 2.3 Premium 日本語版 (Macintosh 版)

- PowerPC G4 または G5 プロセッサ
- Mac OS X v.10.4.3
- 384MB 以上のメモリ推奨 (Adobe Bridge と Version Cue を使用した場合)
- 1GB 以上のメモリ推奨 (複数のアプリケーションを同時に実行する場合)
- 5.5GB 以上の空き容量のハードディスク
- 1,024 × 768 以上の画面解像度
- DVD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript プリンター：PostScript Level 2 または PostScript 3
- ユーザ認証用にインターネット接続環境

製品の詳細については以下の Web サイトをご参照ください。

Adobe Acrobat 8 Professional

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobatpro/>

Adobe Creative Suite 2.3 Premium

<http://www.adobe.com/jp/products/creativesuite/>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。